

～DAY661～

死せる諸葛生ける仲達を走らす

1 週間お疲れ様でした。今週もほぼスキー漬けの毎日でしたが、授業は大丈夫でしたか？寝ませんでしたか？

カリキュラムを見た感じだと来週もエブリデイスキーみたいなので、夜はしっかり寝て、(コロナのこともあるので)体調を崩さないようにしてくださいね。

それから、日高町のホームページでの公式発表によると、日高地区でも新型コロナウイルスの感染者が出始めたようです。明日29日から寮の外出制限はなくなるようですが、外出する場合は町内であっても十分注意して動いてください。ではまた来週。



<家庭科・調理実習> 豚汁を作りました。坂本先生のコメント：次は1回も怒られないようにしてください。

連絡事項

<来週以降の予定>

・2月2日(水)

LHR：一斉清掃、読書感想文作成

…感想文作成はこの日でラストです。

・2月4日(金)

総探：面接指導

…西村先生が面接について授業してくれます。

<探究アワード地方ステージ>

全国ステージ出場はなりませんでしたが、両チームとも優良賞を獲得しました。お疲れ様でした。



愛-Love☆日高!

～Ver.ひたかクエストII～

文責：高橋健一

産学スキー授業もきっと本格化してきたことでしょう。日々の授業における滑りの感触・感覚はいかがでしょうか？まだまだスキー授業は続きます。毎日何かしらの「目標・目的」をもち、日々「気づき・発見」を得、それらを積み重ね自らを成長させていって欲しいと思います。さて、私のスキーとの出会いは、小学校入学以前に遡ります。約半世紀も前の当時のスキー板はまさに木の板！滑走面すらも「木」で左右にはすぐに錆びてしまう鉄(エッジ)がねじで止められていました。金具はカンダハーといって、ざっくりとしたイメージでは日高のスキー場で訓練している自衛隊さんのスキーについているような金具(もしかしたら同じ物?)でした。今の金具のように転んでも外れることなく、安全性の面で超難な用具だったと思います。極めつけは「流れ止め!!!」今のようにストッパーというものが存在しなかったため、その後現在のタイプのビンディングが登場してからも(その当時は憧れを込めて「ワンタッチ金具」と呼んでいました(´_`))しばらくは「流れ止め」の装着がスキーヤーの義務でした。さて、ここで皆さんは「流れ止め」と聞いてどんなものを想像しますか？…正解は、「スキーと人間を繋ぐ紐」なのでした(´_`)。v.当時のスキーヤーは、この「流れ止め」を付けていなければ、リフトに乗せてもらえなかったのです。どうです？歴史を感じますねえ～～(*´_`*) <次回へと続く>

<来週の時間割>

2022年 1月31日～2月4日

日付 曜日 校時	31	2/1	2	3	4
	月	火	水	木	金
1	数Ⅱ	数Ⅱ	保健	コ英Ⅰ	世A
2	コ英Ⅰ	世A	国総	情科	国総
3	生基	生基	家総	情科	総探
4	家総	コ英Ⅰ	LHR	体育	総探
行事			LHR: 一斉清掃、読書 感想文作成		総探: 面接指導

来週もがんばって学校に来てください。

こまめに手洗い・消毒+マスク着用+寮のルールを守る！



油断せず、対策を徹底しよう。

三浦先生から、話題のヤクルト1000をいただいた。なんか普通のヤクルトよりゴツい。



ヒグマ